



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2014～2015年度 RI会長 ゲイリー C. K. ホアン
RIテーマ ロータリーに輝きを

クラブテーマ「感謝の心で出席しよう」会長 矢岸貞夫

副会長 鈴木政則 幹事 小林 勝

第1199回例会 2014.9. 19(金)晴

司会:岡 良森君 指揮:山口辰哉君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 矢岸貞夫君

先日、公益財団法人米山梅吉記念館創立45周年記念式典に出席しました。私は当クラブの会長また記念館の地区役員として、加藤、遠藤運営委員、会員の中村さんが出席されました。

式典のセレモニーのなかで、三井住友信託銀行株式会社名誉顧問藤井健氏から米山梅吉翁の肖像画(原画)を記念館に贈呈されました。因みに三井住友信託銀行の初代社長は米山梅吉翁で、藤井健氏は14代目社長で現在は一般財団法人三井報恩会で監事をしているそうです。

その後、記念館に対しての功労者表彰があり対象者は、個人14名、団体17で、当クラブから個人として米山晴敏君、団体としてサインズアース杉山隆氏君が表彰されました。せせらぎ三島のメンバーとして大変うれしく思い、今後も多くのメンバーが続出する事を期待します。

続いて特別記念講演に移り、講師 長澤聖浩 氏による演題「三井報恩会と岩手県彦部村」がありました。三井報恩会について藤井健氏から説明があり、岩手県彦部村について「彦部村を考える会」会長長澤聖浩氏から紹介がありました。

彦部村は皆さん解らないと思いますが、岩手県が生んだ二人目の総理大臣が出た村です、昭和11年2、26事件で凶弾に倒れ生涯を閉じられました斎藤實(まこと)です。斎藤實氏は東京ロータリークラブの名誉会員であり、1933年の年次大会では大会参加者を総理大臣官邸に招きお茶会を催したそうです。その時の様子や米山梅吉翁、ホールハリス等が映った映像や写真が東京ロータリークラブパスト会長岡崎由雄氏、斎藤實記念館館長佐々木政明氏らによって紹介され有意義な記念式典でした。

最後に、「秋の全国交通安全運動」が9月21日から30日までの10日間実施されます。

スローガン「安全を つなげて広げて 事故ゼロへ」

運動の重点

- ①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底)

②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

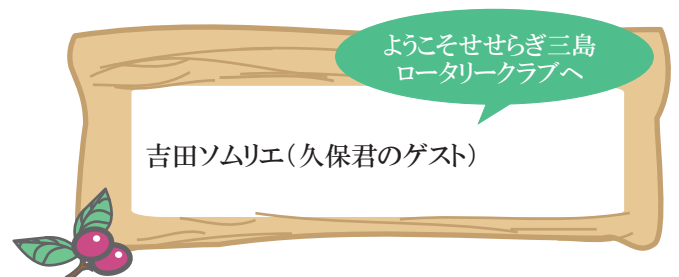
④早めのライト点灯の励行

以上4点を守り交通安全に努めてまいりましょう。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	27/33	81.82%	33/33	100%
今回	26/33	78.79%	会員総数	34名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。
太田君、加藤君、小島君、土屋君、宮澤君、望月君、渡邊君



今日の料理



幹事報告

幹事 小林 勝君

- 1. 本日、広島土砂災害義援金を集めさせていただきます。ご協力よろしくお願ひいたします。

久保栄子君

本日の卓話者の久保です。宜しくお願い致します。勿論ワインのお話です。近年目覚ましい進歩を遂げております日本のワインですが、その中でも断トツ注目度の高い中伊豆ワイナリー。本日は中伊豆ワイナリーのソムリエの吉田さんにお話を伺います。

吉田ソムリエから中伊豆ワイナリー志田農場ワイン用ブドウ果汁で作られたブドウ酢を炭酸水で割ったカクテルをいただきながら日本国内のワインについてのお話と、中伊豆ワイナリーのお話を伺いました。その中で、中伊豆ワイナリーでは9月、10月の一定日朝7時から3時間収穫体験を行っており参加者には11月この収穫したブドウで作られた新酒を一本プレゼントとの事です。

お話を伺いながら、そうだ中伊豆ワイナリーに行こう！
吉田ソムリエ有難うございました。



矢岸貞夫君：秋の全国交通安全運動が9月21日～9月30日までおこなわれます。事故のないよう安全運転を行いましょう。
服部光弥君：家内が本を出版しました。「100人100色」という題名です。静岡新聞社から発売しています。1冊1200円＋TAXです。購入してください。

久保栄子君：本日卓話です。宜しくお願い致します。私の尊敬するソムリエがワインのお話をして下さいます！

中村 徹君：9.13(土曜日)米山梅吉記念館の秋季例祭があり、出席して来ました。創立45周年記念式典では当クラブの米山晴敏さん、杉山隆さんが功労者として表彰され、クラブとしては大変うれいことでした。特別記念講演の講師、長澤聖浩(まさひろ)さんは岩手県彦部村で農業を営んでおり、NHK、BS放送「新日本紀行」に彦部村で昔から行われているお米の豊作を祈願した伝統的な風習を紹介されているのを拝見したことがありました。東北農村青年、特有の訥(ぼくとつ)とした語り口で、平成18年地元で彦部町歴史研究会を立ち上げたこと。23年に当記念館と三井報恩会を訪れ、今年26年6月11日には、三井報恩会事業80周年を記念に、岩手県知事を招いて、彦部町公民館で記念碑落成式を行ったと報告されました。長澤さんは現在①農業実行組合による共同作業体制の確立、②有畜農業、わら製造の生産推進、③農協の経営内容改善、④農家の台所改善と農業託児所の設置などの事業を展開中です。記念講演を機会に、多くの方に彦部村を知っていただきたいとお話されました。



◆三島ロータリークラブ、彦部川で環境改善活動。せせらぎ三島ロータリークラブ(矢岸貞夫会長)は31日、三島市の彦部川で環境改善活動を行った。メンバーとその家族ら約40人が参加した。NPO法人クラウドワーク三島のインストラクターの立ち合いの下、彦部川の水生生物を観察した後、地域の伝統の「ちゃんかけ拾い」を行った。写真。かつて、割れた茶わんを川に捨てた風習があったことから彦部川では現在も茶わんのかげらが川底に眠る。1時間半の作業で、10kg以上の「ちゃんかけ」が集まった。



静岡新聞 2014年9月1日掲載